

## フィブリンモノマー複合体定量精密測定 of 保険適用疾患拡大のお知らせ

平成 19 年 8 月 29 日  
日水製薬株式会社

日水製薬株式会社（代表取締役社長 佐々義廣）が製造販売するフィブリンモノマー複合体定量精密測定試薬である「エバテストFM」は、平成 19 年 8 月 29 日付けで正式に保険適用疾患の拡大が承認され、平成 19 年 9 月 1 日より保険診療の対象が広がります。

今回の保険適用の拡大では、これまで D I C（播種性血管内凝固症候群）の診断および治療経過の観察のために使用したときにのみ認められていた保険の適用が、静脈血栓症又は肺動脈血栓塞栓症の診断および治療経過の観察に使用したときでも保険の請求が認められるようになります。

### 記

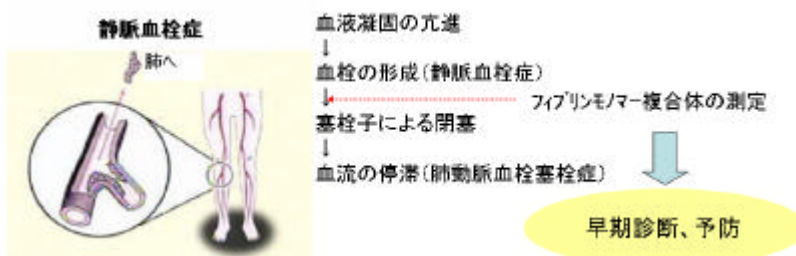
測定項目 : D 0 0 6 出血・凝固検査 2 2 フィブリンモノマー複合体定量精密測定  
測定方法 : E V - F I A（エバネセント波蛍光免疫測定法）  
製品名 : エバテストFM  
区分 : E 2（新方法）  
測定目的 : 血漿中可溶性フィブリンモノマー複合体の測定（D I C および血栓症の診断の補助）  
保険点数 : 2 4 0 点

以上

#### [フィブリンモノマー複合体の測定意義]

血液の凝固に端を発する静脈血栓症とそれに引き続いて起こる肺動脈血栓塞栓症、一般的にはエコノミークラス症候群として知られる症状がたびたび大きく取り上げられております。エコノミークラス症候群は、静脈に血栓が形成される病態（静脈血栓症）や、その血栓が血流に乗って肺動脈を閉塞する病態（肺動脈血栓塞栓症）で、ときとして死に至る重篤な症状を招きます。

静脈血栓症および肺動脈血栓塞栓症は、近年その発症数は増加傾向にあり、早期診断が非常に重要な疾患です。血液の凝固状態を鋭敏に捉えるマーカーであるフィブリンモノマー複合体の検査は、静脈血栓症および肺動脈血栓塞栓症の診断と予防に、非常に有用です。



#### [エバテストFMの特徴]

エバテストFMは、血液、尿中の被測定物質をエバネセント波蛍光免疫測定法（E V - F I A）により、自動的に測定するエバネットE V 2 0の専用試薬です。エバネットシステムは以下の特徴を有するシステムであり、迅速な検査報告が望まれる静脈血栓症又は肺動脈血栓塞栓症の診断および治療経過の観察に非常に有用です。

- 迅速測定 : 検体セットから最初の結果表示まで約 1 0 分
- 簡単操作 : 開始ボタンを押すだけで測定可能
- 緊急対応 : 全血測定にも対応
- ランダム測定 : 組合せ自由な 6 項目同時測定
- コンパクト設計 : 設置場所を選ばない卓上型の軽量設計



#### [本件に関する問い合わせ先]

日水製薬株式会社 カスタマー支援営業部 TEL : 03 ( 5846 ) 5701